

留意事項

今回の調査は、入所申込者の「現在の状況」を詳細に把握するものです。

1 回答様式について									
令和5年度は、令和4年度と同様、待機者の状況を追跡するため、前年度の各施設の回答を更新するかたちで回答を作成していただきます。									
2 回答作成方法									
【様式にお名前がある方（=令和4年4月1日時点待機者）について】 →令和5年4月1日時点の状況に更新をお願いします。									
①	（最終更新年月日・申し込み期間・緊急度等全ての項目について確認してください。） 既に待機状態でなくなっている方については、「死亡又は転出等」の設問で理由を選択するとともに、死亡・転出等の年月日を必ず記載してください。								
②	【令和4年4月2日以降お申込みがあった方について】 →上記の令和4年4月1日時点待機者の下に追記してください。								
③	【令和4年4月1日時点でも待機者であったが、県からの送付データにお名前がない方について】 →R4年度調査時に、複数施設にお申込みされている方について、県で重複削除を行ったため、お名前がない場合があります。②と同様にご対応願います。								
3 各設問について									
①	申し込み期間 当初の申し込みからどれほどの期間が経過したかを選択。								
	<table border="1"> <tr><td>～3ヶ月以内</td></tr> <tr><td>～6ヶ月以内</td></tr> <tr><td>～1年以内</td></tr> <tr><td>～2年以内</td></tr> <tr><td>～3年以内</td></tr> <tr><td>～4年以内</td></tr> <tr><td>～5年以内</td></tr> <tr><td>5年より長い</td></tr> </table>	～3ヶ月以内	～6ヶ月以内	～1年以内	～2年以内	～3年以内	～4年以内	～5年以内	5年より長い
～3ヶ月以内									
～6ヶ月以内									
～1年以内									
～2年以内									
～3年以内									
～4年以内									
～5年以内									
5年より長い									
	の中から該当するものを1つ選んでください。								
②	緊急度 入所申込者の状況について選択。								
	<table border="1"> <tr><td>入所の必要性が高い</td></tr> <tr><td>1年程度で入所が必要となる見込み</td></tr> <tr><td>特養以外で対応可能</td></tr> <tr><td>必要性が低い</td></tr> <tr><td>判断困難</td></tr> <tr><td>その他</td></tr> </table>	入所の必要性が高い	1年程度で入所が必要となる見込み	特養以外で対応可能	必要性が低い	判断困難	その他		
入所の必要性が高い									
1年程度で入所が必要となる見込み									
特養以外で対応可能									
必要性が低い									
判断困難									
その他									
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>(注)選択基準について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養以外で対応可能：④(2)に示す他の施設で対応可能である場合 ・必要性が低い：上記を除いた上で、入所の必要性が低いと判断されるもの（<u>居宅サービスの利用等 在宅で対応可能な場合等は判断困難やその他でなくこちらを選択</u>） </div>								
	の中から該当するものを1つ選んでください。								
③	入所保留等の有無 (ご家族等の事情により入所を保留されているケースがどの程度あるのか把握するための設問です。)								
	<table border="1"> <tr><td>順番が来ない</td></tr> <tr><td>順番は来たが拒否、保留</td></tr> </table>	順番が来ない	順番は来たが拒否、保留						
順番が来ない									
順番は来たが拒否、保留									
	の中から該当する方を選んでください。								

④ 「在宅者」「在宅でない者」について

該当するものいずれか1つを選んでください。（（2）の場合は下記の種別より選択）

(1) **在宅者**

(2) **在宅でない者** →

医療機関（病院又は診療所）
介護療養型医療施設
介護老人保健施設
特別養護老人ホーム
養護老人ホーム
グループホーム
軽費老人ホーム
有料老人ホーム
生活支援ハウス
サービス付き高齢者向け住宅
その他

(注)ショートステイや小規模多機能型居宅介護、デイサービス等の居宅サービスをご利用中の方については、(1)在宅者をご選択ください。
その上で、ショートステイを長期利用されている等のご事情がある場合は、備考欄にてお知らせください。

に分けて記載をお願いします。

⑤ 「死亡又は転出等」について

R4年度調査で待機者となっている方について、死亡・転出等によりすでに待機状態でなくなっている方がいないか確認をとっていただきます。

確認の結果、回答時点で待機状態でなくなっている方については、行の削除は行わず、必ず本欄で該当する理由を1つ選択の上、年月をご記入ください。

令和4年4月2日から回答作成までの期間で待機状態でなくなった方についても同様とします。

3 その他留意事項

① 調査時点は、令和5年4月1日です。

*調査時点（4月1日）以降の申込分は除いて提出してください。

② 調査票の様式は、「入所受付簿」をもとに作成しています。

③ 調査票は、男女別など複数に分けずに、1枚のシートにまとめて作成していただくようお願いします。

4 データ入力に関するお願い

[県においてデータ集計しますので、以下のご協力をお願いします。]

① 回答様式に列を挿入もしくは削除しないでください。（行が不足する場合は挿入してください。）

② 同様に各列間で「セルの合成」は行わないでください。

③ 調査項目が全て埋まっていないデータは削除して提出してください。

（正式に申込がなされたものとはカウントしません。バックアップを忘れずに）

④ 氏名及びフリガナで姓と名前間にスペースを入れしないでください。

⑤ フリガナについては半角カナで入力してください。

⑥ 氏名のカタカナ部分は全角で入力してください。【例】長寿タロウ

⑦ 備考欄について

「その他」の状況や、要介護度の区分変更中（申請中）、在宅者・在宅者でない者の項目等で

「不明」のためチェックがついていない等、チェックがつけられなかった理由について入力をお願いします。